

令和 7 年 8 月吉日

connect810 周年記念

特別講演会・研修会

「～救急車？入院？いざという時どう動く？～
八戸地域での在宅医療・救急連携について」

NPO 法人 Reconnect
理事長 小倉 和也

日頃より当 NPO 法人の活動にご協力いただき誠にありがとうございます。
connect8 は八戸地域の皆様が安心して療養・生活することをサポートするための多職種連携のチームとして活動してまいりましたが、おかげさまでこの度活動開始より 10 周年を迎え、登録事業所 350 事業所、登録スタッフは 2000 人を超えることができました。これまでのご協力に心より感謝いたします。

また、この度八戸市消防本部も参加されたことで、救急搬送時や、救急車を呼んでしまっても蘇生・延命を望まない場合の連携もスムーズに行うことができるようになりました。

つきましては、先日ご案内しました今後の救急医療との連携を踏まえた connect8 事例検討会と合わせ、下記の通り特別講演会・研修会を開催いたします。

また、connect8 がこれまで地域の連携だけでなく、国内外での災害対策やコロナ対策などに知見を提供し協力してきた経験を踏まえ作成した、「医療介護連携による災害・感染対策マニュアル」を、会場での研修にご参加いただいた方に提供させていただきますので、ぜひご参加のほどよろしく願いいたします。

記

【日時】 令和 7 年 9 月 24 日（水） 17:30～19:30

●17:30～18:00 10 周年記念特別講演

「connect8 の今後に向けて」 Reconnect 理事長 小倉和也

●18:00～19:30 特別研修会（第 87 回 connect8 事例検討会）

「～救急車？入院？いざという時どう動く？～

八戸地域での在宅医療・救急医療連携について」

【会 場】 八戸市津波防災センター研修室 A

八戸市沼館4丁目6番19号

(会場またはオンライン参加が可能です。)

ただし、「医療介護連携による災害・感染対策マニュアル」の配布につきましては会場参加の方に限らせていただきます。)

【内 容】

connect8 の 10 年の軌跡と国内外での災害・コロナ対策・研究への協力などを踏まえ、さらに令和7年3月に、八戸市消防本部が connect8 に参加したことを受けて今後さらに地域の医療介護をサポートするための方針について探る。メルタスを活用し、救急搬送者の基本情報(かかりつけ医、既往歴)の他、ACP・DNAR 情報も共有できるようになったことから、八戸地域での在宅医療・救急医療の実施報告や、活用方法などについてシュミレーションを混じえこの後の情報共有と多職種連携について考える。

<講師・シンポジスト>

- (八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部)
- ・伊藤宏光 (株式会社ワイズマン)
- ・小倉和也 (NPO 法人 Reconnect/はちのへファミリークリニック)

【対 象 者】 医療・介護・福祉従事者・消防関係者

【定 員】 80名

【参加費】 無 料

【参加方法】 会場参加 or オンライン視聴

【申込み方法】

こちらの Google フォームよりお申し込みください。(締め切り 9月20日(土))
定員に達しましたら、締め切らせていただきます。

オンライン視聴の方へは、後ほど zoomURL をお知らせいたします。

<https://forms.gle/iYNe3oHu92e94j4h7>

<QRコード>



※Google フォームでのお申し込みが難しい方は、事務局までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

NPO 法人 Reconnect

〒031-0072 青森県八戸市城下4丁目11-11

TEL : 0178-72-3301

FAX : 0178-72-3301

Email : reconnect@hachifc.jp